

松本波田道路通信

Vol.4
since 2016

【発行団体】 中部縦貫自動車道(松本波田道路)対策地区連絡協議会 【発行日】 令和5年4月1日

回覧



家よりも
たっかーい！

進む工事に
小学生も
興味津津々



特集 松本波田道路本線工事

★ 芝沢小5年生を工事見学会に招待！（11月21日）

次代を担う世代に、中部縦貫自動車道の重要性を理解してもらうため、和田地区中部縦貫自動車道対策委員会と新村地区中部縦貫自動車道対策委員会が主催した工事見学会に芝沢小学校5年生を招待しました。



工事概要の説明



鉄筋組み立て体験

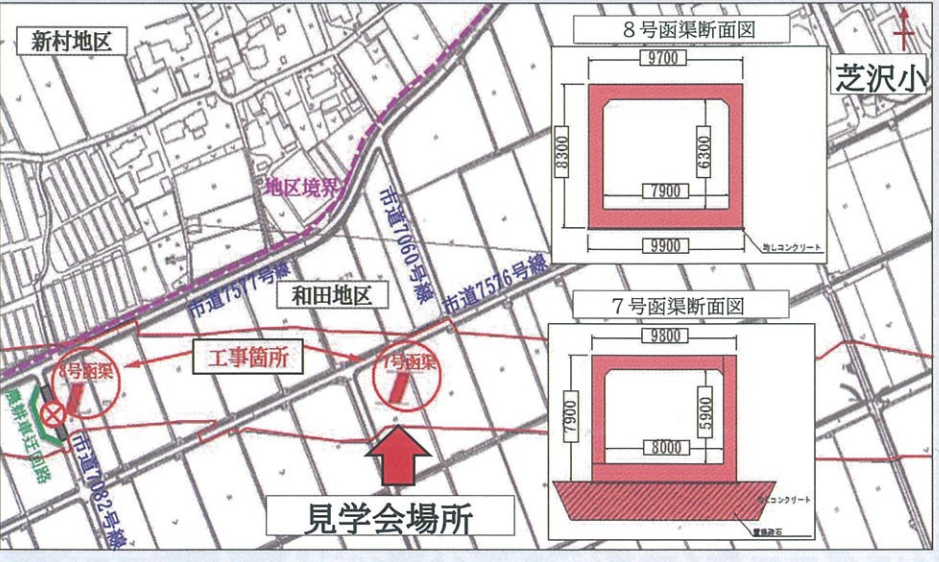
児童は、工事概要の説明を受けた後、鉄筋の組み立て体験やボックスカルバート(函渠)の見学、更に高所作業車を試乗し、空から工事現場や中部縦貫自動車道の建設予定ルートを見ました。



ボックスカルバート(函渠)見学



建設機械(高所作業車)の試乗



ワンポイント

現場見学会を開催した工事現場は、芝沢小学校の通学路に近いので、施工業者の神稲(くましろ)建設株式が児童の安全な登下校環境を守るため一生懸命努力していることが、今回の現場見学会で説明されました。

★ 工事見学会に参加した児童や主催者の声



児童の声
高い所は少し怖かったけど楽しかった！

記念撮影(5年1組)



児童の声
道路が完成したら旅行とかに使いたい！

記念撮影(5年2組)



和田地区 吉田会長
「いよいよ和田・新村地区でも中部縦貫自動車道の建設が開始されました。是非、高規格道路の工事現場という貴重な体験の機会を通して、中部縦貫自動車道の重要性を理解していただき、道路が造られる過程を学んでいただきたい。」

縦貫道工事 児童が見学

松本市と福井市を結ぶ全長160キロの高規格幹線道路・中部縦貫自動車道の松本波田道路(松本市黒立・波田、5.3キロ)の整備が進み、用地取得率が8割に達した。和田や新村、波田の各地区では、同道路に交差する道を通す函渠の建設が行われている。21日小学生に中部縦貫道について知ってもらおうと初めての工事現場見学会が開かれ、芝沢小5年生約70人が現場を訪れた。ヘルメットをかぶった児童が函渠を作っているところを見たり、高所作業車に乗りたりして、学校近くで行われている工事について理解を深めた。奥野紀奈乃さん(10)

芝沢小5年生が地元で

は「高所作業車は少し怖かったけれど楽しかった」と笑顔を見せ、清水優さん(11)は「道路が完成したらぜひ通ってみたい」と話していた。中部縦貫道は現在、岐阜県や福井県で供用開始や工事が進み、函渠の一部区間は来年秋の開通を予定する。松本波田道路の完成時期は未定で、同事務所松本国道出張所の見学会担当は「構造物の設置を進めることも用地取得を進めたい」と話している。見学会は和田と新村両地区の中部縦貫道対策委員会が主催し、国土交通省長野国道事務所との協力を得た。(小口浩一)

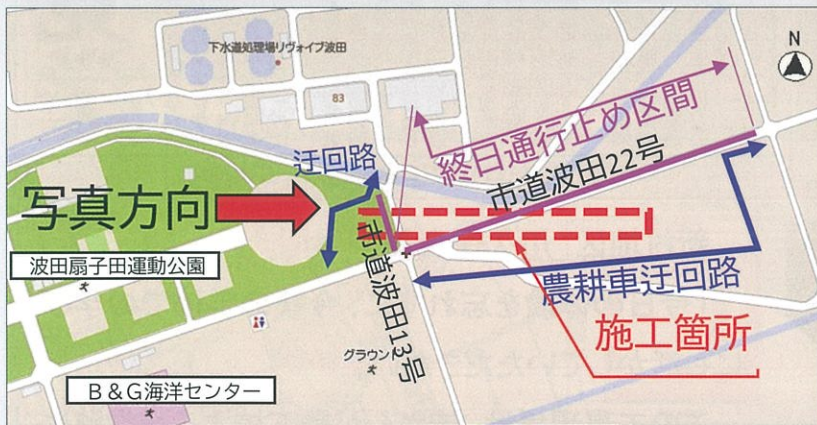
2022年11月22日の市民タイムス記事



新村地区 川久保会長
「今日の体験を忘れずに、今後の学校での学びにも活かしていただきたい。この工事現場は、皆さんが登下校する通学路にとっても近く、これから先も工事が続いています。皆さんが学校の登下校時に怪我することの無いよう、大人の我々も注意していきますので、皆さんも工事現場周辺は特に気を付けて歩くようにお願いします。」

★ 波田地区でも扇子田高架橋上部工事が進んでいます！

波田地区では、昨年度完成した橋台に、橋げたの設置と塗装作業を行う扇子田高架橋の上部工事が進んでいます。この工事では、市道波田22号線と同13号線の一部に交通規制がかかるため、令和4年10月13日の波田地区中部縦貫自動車道対策委員会役員会での説明会、同年11月16日の波田2区及び3区の合同工事説明会、同年12月1日付けの地元広報での周知を経て、本工事が開始されました。



★ 今後も各地区の工事状況を情報発信していきます！

- 発行団体 中部縦貫自動車道(松本波田道路)対策地区連絡協議会
- 事務局
松本市役所 和田地区地域づくりセンター 〒390-1242 松本市和田2240-31
TEL 48-5445 FAX 40-1259 E-mail wada-s@city.matsumoto.lg.jp
- 松本波田道路事業に関するお問い合わせ先
松本市役所 建設部 建設総務課 〒390-8620 松本市丸の内3-7
TEL 34-3241 FAX 33-2939 E-mail k-somu@city.matsumoto.lg.jp